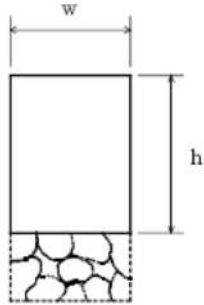
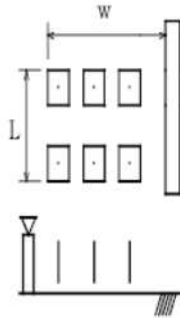
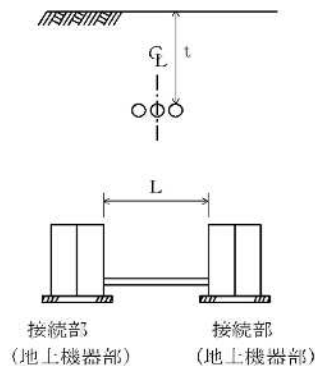


出来形管理基準及び規格値 第6編 河 川 編

●：出来形管理図表を作成する。

単位：mm

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

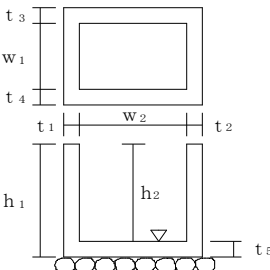
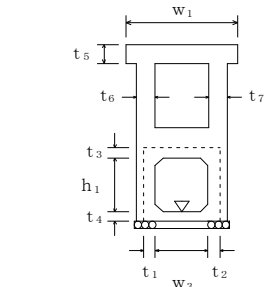
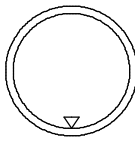
編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
6 河 川 編	1 築 堤 ・ 護 岸	7 法 覆 護 岸 工	4		護岸付属物工	幅 w	－30	「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」の規定による測定の管理方法を用いることができる。		6-1-7-4
						高さ h	－30			
6 河 川 編	1 築 堤 ・ 護 岸	10 水 制 工	8		杭出し水制工	基準高 ▽	● ±50	1組毎		6-1-10-8
						幅 w	△ ±300			
						方向	±7°			
						延長 L	△ -200			
6 河 川 編	1 築 堤 ・ 護 岸	13 光 ケ ー ブ ル 配 管 工	3		配管工	埋設深 t	● 0～+50	接続部（地上機器部）間毎に1ヶ所。		6-1-13-3
						延長 L	△ -200	接続部（地上機器部）間毎で全数。 【管路センターで測定】		

出来形管理基準及び規格値 第6編 河 川 編

●：出来形管理図表を作成する。

単位：mm

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

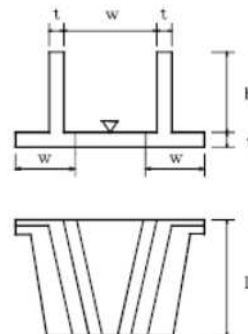
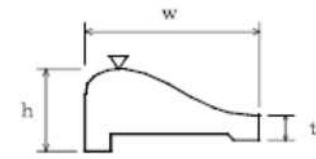
編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
6 河 川 編	1 築 堤 ・ 護 岸	13 光 ケ ー ブ ル 配 管 工	4		ハンドホール工	基 準 高 ▽	●±30	1ヶ所毎 ※は現場打部分のある場合		6-1-13-4
						※厚さ t ₁ ～t ₅	△-20			
						※幅 w ₁ , w ₂	△-30			
						※高さ h ₁ , h ₂	△-30			
6 河 川 編	3 樋 門 ・ 樋 管	5 樋 門 ・ 樋 管 本 体 工	6	1	函渠工 (本体工)	基 準 高 ▽	●±30	柔構造樋門の場合は埋戻前（載荷前）に測定する。		6-3-5-6
						厚 さ t ₁ ～t ₈	△-20	函渠寸法は、両端、施工継手箇所及び図面の寸法表示箇所 で測定。		
						幅 w ₁ , w ₂	△-30	門柱、操作台等は、図面の寸法表示箇所 で測定。		
						内空幅 w ₃	△-30	プレキャスト製品使用の場合は、製品寸法を規格証明書で 確認するものとし、『基準高』と『延長』を測定。		
						内空高 h ₁	△±30			
						延 長 L	△-200			
6 河 川 編	3 樋 門 ・ 樋 管	5 樋 門 ・ 樋 管 本 体 工	6	2	函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	基 準 高 ▽	●±30	施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき 1ヶ 所、延長 40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		6-3-5-6
						延 長 L	△-200	1 施工箇所毎		

出来形管理基準及び規格値 第6編 河 川 編

●：出来形管理図表を作成する。

単位：mm

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

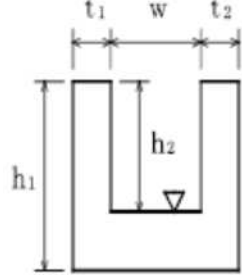
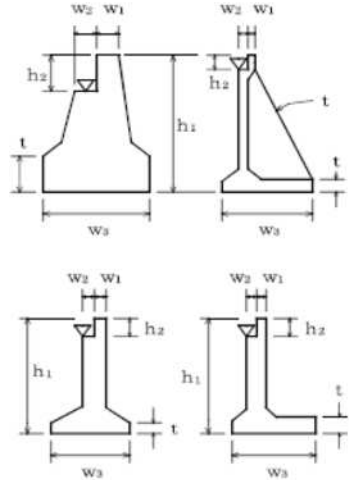
編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
6 河 川 編	3 樋 門 ・ 樋 管	5 樋 門 ・ 樋 管 本 体 工	7 8		翼壁工 水叩工	基 準 高 ▽	●±30	図面の寸法表示箇所にて測定。		6-3-5-7 6-3-5-8
						厚 さ t	△-20			
						幅 w	△-30			
						高 さ h	△±30			
						延 長 L	△-50			
6 河 川 編	4 水 門	6 水 門 本 体 工	7 8 9 10 11		床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 胸壁工	基 準 高 ▽	△±30	図面の寸法表示箇所にて測定。		6-4-6-7 6-4-6-8 6-4-6-9 6-4-6-10 6-4-6-11
						厚 さ t	△-20			
						幅 w	△-30			
						高 さ h	△±30			
						延 長 L	△-50			
6 河 川 編	5 堰	6 可 動 堰 本 体 工	13 14		開門工 土砂吐工	基 準 高 ▽	△±30	図面の寸法表示箇所にて測定。		6-5-6-13 6-5-6-14
						厚 さ t	△-20			
						幅 w	△-30			
						高 さ h	△±30			
						延 長 L	△-50			
6 河 川 編	5 堰	7 固 定 堰 本 体 工	8 9 10		堰本体工 水叩工 土砂吐工	基 準 高 ▽	△±30	基準高、幅、高さ、厚さは両端、施工継手箇所及び構造図の寸法表示箇所にて測定。		6-5-7-8 6-5-7-9 6-5-7-10
						厚 さ t	△-20			
						幅 w	△-30			
						高 さ h	△±30			
						堰 長 L	L < 20m	△-50		
							L ≥ 20m	△-100		

出来形管理基準及び規格値 第6編 河 川 編

●：出来形管理図表を作成する。

単位：mm

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

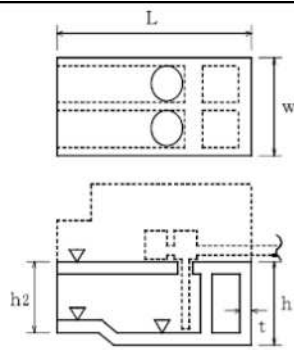
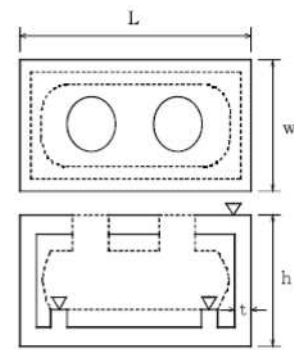
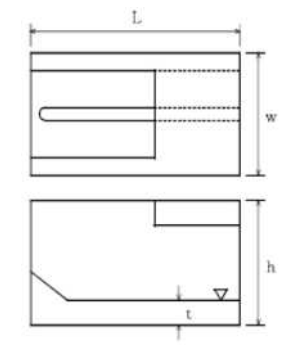
編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
6 河 川 編	5 堰	8 魚 道 工	3		魚道本体工	基 準 高 ∇	$\triangle \pm 30$	施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき 1ヶ所、40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		6-5-8-3
						厚 さ t_1, t_2	$\triangle -20$			
						幅 w	$\triangle -30$			
						高 さ h_1, h_2	$\triangle -30$			
						延 長 L	$\triangle -200$			
6 河 川 編	5 堰	9 管 理 橋 下 部 工	2		管理橋橋台工	基 準 高 ∇	$\triangle \pm 20$	橋軸方向の断面寸法は中央及び両端部、その他は図面の寸法表示箇所にて測定。		6-5-9-2
						厚 さ t	$\triangle -20$			
						天 端 幅 w_1 (橋軸方向)	$\triangle -10$			
						天 端 幅 w_2 (橋軸方向)	$\triangle -10$			
						敷 幅 w_3 (橋軸方向)	$\triangle -50$			
						高 さ h_1	$\triangle -50$			
						胸壁の高さ h_2	$\triangle -30$			
						天 端 長 $\cdot_1$	$\triangle -50$			
						敷 長 $\cdot_2$	$\triangle -50$			
						胸壁間距離 $\cdot$	± 30			
						支 点 長 及 び 中心線の変 化	± 50			

出来形管理基準及び規格値 第6編 河 川 編

●：出来形管理図表を作成する。

単位：mm

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

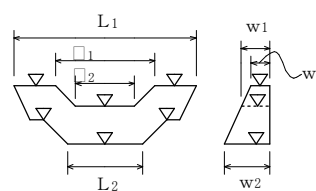
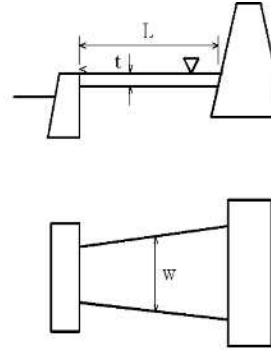
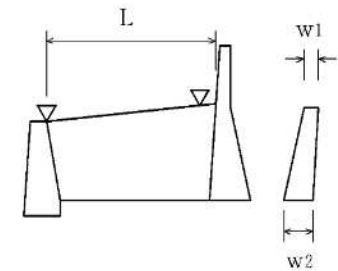
編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
6 河 川 編	6 排 水 機 場	4 機 場 本 体 工	6		本体工	基 準 高 ▽	△±30	図面の表示箇所にて測定。		6-6-4-6
						厚 さ t	△-20			
						幅 w	△-30			
						高 さ h ₁ , h ₂	△±30			
						延 長 L	△-50			
6 河 川 編	6 排 水 機 場	4 機 場 本 体 工	7		燃料貯油槽工	基 準 高 ▽	△±30	図面の表示箇所にて測定。		6-6-4-7
						厚 さ t	△-20			
						幅 w	△-30			
						高 さ h	△±30			
						延 長 L	△-50			
6 河 川 編	6 排 水 機 場	5 沈 砂 池 工	7		コンクリート床版工	基 準 高 ▽	△±30	図面の表示箇所にて測定。		6-6-5-7
						厚 さ t	△-20			
						幅 w	△-30			
						高 さ h	△±30			
						延 長 L	△-50			

出来形管理基準及び規格値 第6編 河川編

●：出来形管理図表を作成する。

単位：mm

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
6 河川編	7 床止め・床固め	4 床止め工	6		本体工 (床固め本体工)	基準高▽	●±30	図面に表示してある箇所で測定。		6-7-4-6
						天端幅 w_1, w_3	△-30			
						堤幅 w_2	△-30			
						堤長 L_1, L_2	△-100			
						水通し幅 $\cdot_1, \cdot_2$	△±50			
6 河川編	7 床止め・床固め	4 床止め工	8		水叩工	基準高▽	●±30	基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所で測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。		6-7-4-8
						厚さ t	△-30			
						幅 w	△-100			
						延長 L	△-100			
6 河川編	7 床止め・床固め	5 床固め工	6		側壁工	基準高▽	●±30	1. 図面の寸法表示箇所で測定。 2. 上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 3. 長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。		6-7-5-6
						天端幅 w_1	△-30			
						堤幅 w_2	△-30			
						長さ L	△-100			